

## 質疑回答書(建築)

番号	図面番号	仕様書	質問事項	回答
1	A-003		監督職員の人数を御指示下さい。	監督員、主任監督員、総括監督員の3人です。
2	A101		残土置場の、将来的な利用方法があれば、御指示願います。	土地利用計画上是多目的広場としておりますが、詳細は外構工事の設計で検討いたします。
3	A101		準備工事で、貯水槽工事が施工中ですが、工事期間中に、来客用駐車場部分は、工事車両等の設置利用が可能でしょうか。御指示願います。	今後、外構工事を発注する予定ですが、外構工事着手前であれば問題ないと考えます。ただし、設置済みの地下式調整池を破損することのないよう十分にご注意ください。
4	A-101 A-604		矩計図(1)で、1FL=設計GL+100と記載されておりますが、配置図では1FL=設計GL+200と記載されており相違しております。配置図を正とし、1FL=設計GL+200と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	配置図を正とし、設計GL=TP+66.6、1FL=設計GL+200=TP+66.8としてください。
5	A-109		特記事項欄に釜場の仕上が2種類書いて有りますが、どちらが正しいのでしょうか。ご指示ください。 ①、ピット釜場の仕上は防水モルタル金鍍仕上げとする。 ②、釜場仕上は以下の通りとする。 床:C+T+ケイ酸質系塗布防水 立上り:C打放(B種)+ケイ酸質系塗布防水	②を正としてください。
6	A-109		内部仕上表において、配管ピットの壁W素地と有りますが、壁の仕上は、普通型枠にセパ 錆止め程度でよろしいでしょうか。ご指示ください。	C打放(C種)としてください。
7	A-109		材料リスト VT(1):東リ ロイヤルストーン・エアの大きさが900*900、600*600、450*900、150*900の4種類ありますがどの大きさを使用するのでしょうか。	900*900としておりますが、最終的には施工時協議で決定してください。
8	A-109 S-102		1階会議室(3)の床レベルについて、構造図ではFL-100になっておりますが、仕上表では、FL-10になっております。どちらが正しいのですか。	仕上表のFL-10を正とします。
9			また、FL-100が正の場合、床下地をご指示ください。	ー
10			打合せコーナー(2)の打放部分の巾木の納まりをご指示ください	巾木無しとしてください。
11	A-109, 218		塗床(1) OAクリアートの塗り回数は、1回塗りと考えて良いでしょうか。	お見込みの通りです。

番号	図面番号	仕様書	質問事項	回答
12	A-109, 122		1階大会議室床仕上が仕上表ではVT(1)、矩計図ではフローリングと相違します。どちらが正か御指示下さい。	VT(1)を正としてください。
13	A-109 A-122, 201		1階執務室(1)の床仕上が仕上表・平面詳細図CP(2)、矩計図CP(3)と相違します。どちらが正か御指示下さい。	CP(2)を正としてください。
14	A-109, 201		書類スペース(1)(2)の床下地が仕上表ではF8ですが、平面詳細図ではF5です。どちらが正か御指示下さい。	F8を正としてください。
15	A-109, 110		内部仕上表 廊下(4) 天井下地欄にC3・C4の表記がございますが、C4:鉄骨下地の範囲をご指示ください。	C4は誤記のため無しとします。
16			また、廊下(4) 天井下地 C4:鉄骨下地の仕様をご指示ください。	C4は誤記のため無しとします。
17	A-110, 111 A-231, 232		天井仕上が仕上表と天井伏図で相違します。どちらが正か御指示下さい。 ・2F 副町長室 仕上表CL(2) 天井伏図DR(1) ・2F 応接室 仕上表CL(2) 天井伏図DR(1) ・2F 待合 仕上表CL(2) 天井伏図DR(1) ・3F 議会事務局 仕上表CL(1) 天井伏図DR(1)	全て仕上表を正としてください。
18	A-110, 123		2F廊下の床仕上が仕上表VS(1)、矩計図VS(2)ですが、どちらが正か御指示下さい。	VS(1)を正としてください。
19	A-111, 123		3F廊下の床仕上が仕上表VS(1)、矩計図CP(1)ですが、どちらが正か御指示下さい。	VS(1)を正としてください。 尚、1階廊下(1)の巾木は仕上表を正としビニルH=40とします。
20	A-112 A-201, 221		1F町民ホールにおいて、軽鉄間仕切が5.0mを超える部分がありますが、5.0m以上の軽鉄間仕切仕様が記載ありません。5.0mを超える軽鉄間仕切の仕様と下地補強の納まりについて御指示下さい。	見積もり上は補強無しとしてください。 (※別途協議予定)
21	A-114 S-102		2階X1-X2、Y4-Y5の屋根範囲が意匠図と構造図とで相違しています。意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	屋根仕上:コンクリート金鰻+防水、屋根排水溝:モルタル金鰻+防水、屋根外周鼻先:塗装+打放補修、壁塗装、壁打放補修は意匠図を正とし、その他の躯体関係は構造図を正としてください。
22	A-116, 119 S-101		緊急汚水槽メンテ階段の仕様を御指示下さい。	踏面:防水+コテ仕上 蹴込:防水+打放補修としてください。

番号	図面番号	仕様書	質問事項	回答
23	A-122 S-120		スラブリストで、特記なき限りスラブ下地業に砕石t150と記載されておりますが、矩計図(3)のI断面図ではt60と記載されており相違しております。スラブリストを正とし、スラブ下の地業はt150と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	土間コンクリートスラブ下のみt150としてください。
24	A-126		階段詳細図(2) 階段(1)段板詳細図で、2-M12と記載されておりますが、参考内訳(鉄骨工事 9. 階段1)に倣い、アンカーボルト2-M16 L=400フック付ABR400と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
25	A-126		階段(1) 中間踊場 塞ぎパネルの形状をご指示ください。 D=155 St-1.6 下部の台形は何ですか。	上部、下部をともに塞ぐパネルです。 (上部は水平、下部は斜め形状)
26	A-126		階段(1) 2・3FL大梁部分の膳板兼照明ボックスの形状をご指示ください。 St-1.6 D=250 上下共同じ形状ですか。	上下同形状としてください。
27	A-126		階段(1) 踊場周り詳細のSt-○48.6*3.2(上下皿ビス止めの上ビス頭処理)と有りますが、何か下地を躯体に打ち込むのでしょうか。ご指示ください。	上下の壁側に記載の切り欠き形状部分がパイプ本体固定用の半割先付パイプです。そこにパイプ本体をビス固定とします。打ち込みの必要はありません。
28	A-126		階段(1)の踊り場スラブのリストが不明です。御指示下さい。	S1としてください。
29	A-127 S-102		階段(2)の階段詳細図では階段下に小梁の様なものがありますが、構造図にはありません。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
30	A-201		1階廊下(1)と廊下(2)の範囲(切れ目)をご指示ください。 ※床仕上げが違う為。	X3通り-3200の位置としてください。
31	A-202, 505		家具詳細図(5)の1F町民ロビー(2)/学習カウンターですが、平面詳細図 1F休憩コーナーの家具と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
32	A-203, 403		2F職員歯磨スペースにおいて、平面詳細図ではライングのような記載が御座いますが、部分詳細図(3)D-316にはライングの詳細の記載が御座いません。ライングの天板・壁が必要な場合は材質、高さ等の詳細を御指示下さい。	部分詳細図を正としてください。
33	A-209		WC洗面台廻り 鏡上下間接照明内部の仕上をご指示ください。	素地とします。

番号	図面番号	仕様書	質問事項	回答
34	A-209		SK周り詳細において、棚板:ポリ合板フラッシュ t=25 L=800と記載がありますが、SKの棚は、壁から壁までと考えて宜しいでしょうか。	L800としてください。
35	A-212 A展開図		議場 傍聴席仕切り腰壁上の手摺りの仕様・形状・寸法をご指示ください。	A-213議場床段差詳細図の通りとし、笠木（ナラ集成材）上部には手摺などはないものとします。
36	A-213 排煙口廻り 詳細		議場天井下り部分の排煙用開口寸法(W寸法)をご指示ください。	W10780としてください。
37	A-213		議場天井 野縁受け(C-100*50*20*2.3@1,200)の支持方法をご指示ください。	S-127Aを参照ください。
38	A-219, 220	内訳書P67	床吹出口 幅85(着脱式)スチールFB加工 焼付になっておりますが、製作が不可(焼付がきれいにいきません)の為、グレチングメーカーに有るSUSサッシ側グレチング(規格品)に変更しても宜しいでしょうか。 ※空調ダクトに使用する設計図と納まりは、ほぼ同一 になります。	図示通りできれいに仕上げるように製作してください。
39	A-401 D-114	内訳書P58	笠木・梁・庇 鼻先 水切 アルミ押出型材 110*20の記載がありますが、既製品でしょうか。既製品の場合、メーカー・型番等ご指示ください。	図示の通り押出型材の新規型のため既製品ではありません。
40	A-401 D-114	内訳書P58	また、製作物で可の場合、アルミ曲げ加工焼付で宜しいでしょうか。ただし、先端水切V溝加工は出来ませんが、宜しいでしょうか。ご指示ください。	図示の通りとしてください。
41	A-401	D-106 D-107 D-116 D-104	屋上設備基礎のコンクリート強度をご指示ください。 ①、屋上基礎A Fc=30N or 21N ②、屋上基礎B Fc=18N ③、屋上機器類基礎 Fc=30N or 21N ④、屋上配管取出口 Fc=30N or 21N	① Fc=30Nとしてください。 ② Fc=18Nとしてください。 ③ Fc=30Nとしてください。 ④ Fc=30Nとしてください。
42	A-403		D303/315/316 湯沸かし/洗面壁に化粧ケイカル板とありますが、下地は石膏ボード二重貼t12.5+耐水12.5と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
43	A-403		上記壁端部にジョイナーがありますがアルミ製と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-109材料リストに記載のDIC 7C-5同等としてください。

番号	図面番号	仕様書	質問事項	回答
44	A-604		矩計図（１）で、a X 1 0 通の基礎梁側面にH 3 0 0 の立下がり記載されておりますが、断熱材のみ立下がっているとし、防湿シートは見込まないと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
45	A-607 S-213		雑詳細図で、機械基礎（屋内）のW 1 2 0 0 × L 8 0 0 × H 2 5 0 の箇所数が1箇所と記載されておりますが、1階平面詳細図では雑用ポンプ基礎及び上水ポンプ基礎の2箇所が記載されており相違しております。平面詳細図を正とし、上記寸法の機械基礎は2箇所と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。2箇所としてください。
46	A-608, 610 A-611		附属棟 2階 建具キープランWF-1001の仕様を御指示下さい。	A-402 D-224ユニットシャワー枠の仕様としてください。
47	A-801		昇降機詳細図で、鉄骨部材について下記の項目を御指示下さい。 1. トロリービーム（H-1 5 0 X 1 5 0 X 7 X 1 0）のベースプレートはB P L-2 5 x 2 2 0 x 3 7 0（S N 4 0 0 B）と考えてよろしいでしょうか。 2. トロリービームのアンカーボルトはA B R 4 9 0 M 2 0 L=5 0 0と考えてよろしいでしょうか。	1. お見込みの通りです。 2. お見込みの通りです。
48	A-801 A-802		エレベーターについて、三方枠やボタン等乗り場側の仕上げ、仕様が不明ですので御指示下さい。	補足図面①を参照ください。
49	A901		主要地方道宇都宮栃木線、又は、一級町道3号線からの搬入路確保は出来ませんでしょうか。御指示願います。	周辺交通への影響を考慮し、主要地方道宇都宮栃木線等からではなく、原則、参考図でお示しの搬入路を想定します。
50	A-901～903		A-901～903に仮設参考図がありますが、参考仮設と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
51	A-902 S-105～113		新庁舎の基礎深さがGL-2900ありますが、仮設計画図に山留記載ありません。又積算内訳書の新庁舎には山留の項目ありません。山留無しで宜しいでしょうか。	仮設図は参考図ですが、山留なしで計画しています。

番号	図面番号	仕様書	質問事項	回答
52	A-902		仮設計画図(2)で付属棟の山留が3方のみ(aY3通り側は無し)です。aY3側の山留が無いと敷鉄板の一部(付属棟側)が敷くことが出来ないと思われます。aY3側にも山留が必要と考えて宜しいでしょうか。	仮設図は参考図ですが、山留なしで計画しています。
53	S-103, 104		① PG2梁緊張の際、緊張機械と耐震壁が干渉する箇所(X3・6通り)があり緊張作業が出来ません。対応策として耐震壁の一部あと施工になりますか宜しいでしょうか。仕様を御指示下さい。(添付別紙Ⅰ)	お見込みの通りです。
54	S-103, 104		② PC梁緊張によるスラブのひび割れ防止対策として、スラブスリットのと施工及び補強筋が必要と思われます。寸法・仕様を御指示下さい。(添付別紙Ⅱ)	不要としますが、施工時協議により決定してください。
55	S-103, 121A		3階-1110伏図にPCB1がありますが、リストが不明です。御指示下さい。	PB1と同断面としてください。
56	S-103, 121A		伏図(3): 3階-1100伏図で、片持ち梁PCB1の記載がありますが、PC梁リストには記載がありません。断面寸法及び配筋要領はPB1に倣うと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	PB1と同断面・同配筋としてください。
57	S-103 A-122		伏図ではパラペットが全てh=500となっていますが、意匠図では3階立上りX11-X16間がh=500と相違しています。意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	コンクリート、鉄筋、型枠は構造図を正(H800)、その他のパラペット内側防水立上り、外側塗装、打放補修は意匠図を正(H500)としてください。
58	S-104, 126		雑詳細図(1)にR1F(町民ビル-屋根)配筋詳細図がありますが、伏図と部材記号が相違しています。伏図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	雑詳細図(1)を正としてください。

番号	図面番号	仕様書	質問事項	回答									
59	S-104, 126		<p>伏図（４）：R 1 階伏図と、雑詳細図（１）のR 1 F（町民ロビー屋根）配筋詳細図で、以下に示すリスト符号が相違しております。どちらも伏図（４）を正と考えてよろしいでしょうか。</p> <table><tr><td></td><td>伏図（４）</td><td>雑詳細図（１）</td></tr><tr><td>屋根スラブ</td><td>○ S 1 3</td><td>○ S 2</td></tr><tr><td>小梁</td><td>○ B 1</td><td>○ B 8</td></tr></table>		伏図（４）	雑詳細図（１）	屋根スラブ	○ S 1 3	○ S 2	小梁	○ B 1	○ B 8	雑詳細図（１）を正としてください。
	伏図（４）	雑詳細図（１）											
屋根スラブ	○ S 1 3	○ S 2											
小梁	○ B 1	○ B 8											
60	S-109, 110, 119		PG2梁緊張の際、緊張機械と耐震壁が干渉する箇所(X3・X6通り)があり、緊張作業が出来ません。耐震壁の一部を後施工と考えて宜しいでしょうか。（別紙図参照）	お見込みの通りです。									
61	S-109, 119		宜しい場合、後施工の範囲をご指示ください。その場合、鉄筋等の位置も併せてお願いします。（別紙図参照）	後施工の範囲については、工事施工者の段取りの範疇となります。									
62	S-116		C2基礎部から3階の主筋本数が断面とリストで相違しています。リストを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。									
63	S-117		H=200を超える増し打ち要領が不明です。御指示下さい。	S-114を参照してください。									
64	S-117, 118		大梁リストで、特記に基礎梁を除くすべての大梁外端の定着にはプレートナット工法を使用すると記載されておりますが、大梁の端部1／4をネジ鉄筋に置換すると考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。									
65	S-119		B10及びB13の使用範囲が不明です。御指示下さい。	適用なしとしてください。									
66	S-121		PC緊張に伴いスラブのひび割れ防止の為、スラブスリットは必要ないでしょうか。必要な場合は、必要な場所、施工要領（幅、長さ他等）などについて御指示下さい。また同じく緊張端部周辺に補強筋は必要ないでしょうか。必要な場合はその補強場所、補強要領について御指示下さい。（別紙図参照）	不要としますが、施工時協議により決定してください。									
67	S-121A		P C 梁リストで、端部の定着板は不要と考えてよろしいでしょうか御指示下さい。	トップコンが現場打ちとなる端部の主筋に適用してください。									

番号	図面番号	仕様書	質問事項	回答
68	S-121A, 126		雑詳細図（１）の町民ロビー配筋詳細図で、P C a R C小梁P B 1の天端が増打されておりますが、増打は現打ちと考えてよろしいでしょうか。また、現打ちの場合、増打部のあばら筋には機械式継手が必要と考えてよろしいでしょうか。併せて御指示下さい。	現場打ちとしてください。 機械式継手不要です。
69	S-124, 125		柱頭にカゴ筋は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ありとしてください。
70	S-127		雑詳細図（２） 階段室（２）鉄骨詳細図について、下記の項目を御指示下さい。 １．S 1 2の底面型枠はフラットデッキ t 1． 2と考えてよろしいでしょうか。 ２．特記なき限りアンカーボルトの材質はA B R 4 9 0と考えてよろしいでしょうか。 ３．参考内訳（鉄骨工事 2． R 1階床組鉄骨）に計上されているP L - 1 9 ・ S 1 0 T M 2 0 L = 6 0 ・ S 1 0 T M 2 0 L = 9 0の該当範囲を御指示下さい。 ４．S B 3 0 R C接合部が2つ記載されておりますが、下の方はS B 2 5と読み替えて考えてよろしいでしょうか。	1. お見込みの通りです。 2. お見込みの通りです。 3. SB70に運搬用の継手を見込んでいます。 4. お見込みの通りです。
71	S-128		階段詳細図（２） 屋外階段（２）鉄骨詳細図で、下記の項目について御指示下さい。 １．間柱柱頭のベースプレートの材質はS N 4 0 0 Bでしょうか。 ２．参考内訳（鉄骨工事 3． 階段受鉄骨）に計上されているS S 4 0 0 P L - 1 2 ・ 1 6の該当範囲を御指示下さい。	1. お見込みのとおりです。 2. 内訳書の通り計上ください。
72	S-130～132		スリーブ伏図（１）～（２）で、スリーブ径が2 0 0及び2 5 0の凡例が記載されておりますが、梁貫通孔補強要領規準図のR C補強リストには記載されておられません。補強配筋種別はスリーブ径3 0 0に倣うと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
73	S-131		FG12A、FB4、B7にφ600のスリーブがありますが、梁成より不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	内訳書の通りの数量を見込んでください。



番号	図面番号	仕様書	質問事項	回答
74	S-130, 131		梁貫通補強要領基準図のRC補強リストについて、FG1φ200の補強筋種別が不明です。H6と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	H4としてください。
75	S-130, 131		梁貫通補強要領基準図のRC補強リストについて、FG3φ200の補強筋種別が不明です。H6と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	H4としてください。
76	S-130, 131		梁貫通補強要領基準図のRC補強リストについて、FG4φ250の補強筋種別が不明です。H5と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	H6としてください。
77	S-130, 131		梁貫通補強要領基準図のRC補強リストについて、FG4φ200の補強筋種別が不明です。H4と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	H3としてください。
78	S-130, 131		梁貫通補強要領基準図のRC補強リストについて、FG14φ200の補強筋種別が不明です。H4と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	H4としてください。
79	S-131 A-116		人通口について、意匠図と構造図とで範囲が相違しています。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	構造図を正としてください。
80	S-202		1階・2階伏図で、特記に床・小梁の天端レベルが水勾配によると記載されておりますが、勾配は躯体が勾配しているとし、増打による勾配ではないと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
81	S-202, 211		2階伏図で、a X 8 通～a X 9 通／a Y 2 通＋3 0 0 0 の位置に小梁B 5 4 Aが記載されておりますが、小梁リストには記載されておられません。小梁B 5 4 Aの配筋はB 5 4 に倣い、以下のように考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。 ○断面：W 4 0 0 × H 7 0 0 ○主筋：端部（上 4－D 2 2、下 3－D 2 2）中央（上 3－D 2 2、下 4－D 2 2） ○あばら筋：D 1 0 @ 2 0 0 ○腹筋：2－D 1 0	B54と同断面・同配筋としてください。
82	S-202, 211		2階伏図aX8-aX10にB54Aがありますが、リストが不明です。御指示下さい。	B54と同断面・同配筋としてください。

番号	図面番号	仕様書	質問事項	回答
83		内訳書P44	耐火被覆 梁 t25の記載がありますが、施工範囲をご指示ください。	R1階伏図、鉄骨梁部分としてください。
84		内訳書	積算内訳書の新庁舎の耐火被覆 半湿式ロックール吹付 梁 1時間耐火 59.3m2の施工範囲が不明です。施工範囲御指示下さい。	R1階伏図、鉄骨梁部分としてください。
85		内訳書	参考内訳 鉄筋工事で、定着板 D 1 9 が計上されておりますが、該当箇所を御指示下さい。	S-121A PCaRC小梁PB1の上端筋が該当します。
86		内訳書	参考内訳 鉄骨工事 1 0 . 階段 2 で、S 1 0 T M 1 6 L = 4 0 1 7 本の該当箇所を御指示下さい。	L=45→L=40のものとして計上してください。
87	構造図	設計書	土間コンクリートの混和材について、構造図ではB：AE減水材(I 種)設計書ではG：高性能AE減水材(I 種)とあります。構造図通りとして良いのでしょうか。御指示下さい。	高性能AE減水剤としてください。
88	その他事項		作業日の指定(4W6休又は8休等)は、ありますでしょうか。御指示下さい。	設計上は週休2日制で見込んでおります。
89	その他事項		現在、計画地にて外構工事が行われていますが、本工事着工時の計画の残置物(東側花壇、北側防球ネット、照明、電柱等)については、無しと考えて良いのでしょうか。御指示下さい。	ご指摘の残置物は着工時には在しています。今後、外構工事を予定しており、その際に撤去等検討いたします。
90	その他事項		入札公告書に工期540日と記載がありますが、着工日が不明です。着工日を御教示下さい。	当案件の契約については、議会案件となりますので議決を得た日から3日を経過した日が着工日となりますが、現時点では未定です。
91	その他事項		契約保証金算出方法が不明です。請負代金額に対する比率等算出用の資料を御教示下さい。	契約保証金は請負代金の1/10(低入札調査価格に該当した場合は3/10)になります。通常の契約の場合は契約書第5条を、低入札調査価格制度に該当した場合は壬生町低入札調査価格制度事務処理要綱第4条をご覧ください。
92	その他事項		平日8時から18時までが施工可能な時間と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	施工管理の関係上、原則は壬生町役場の執務時間(8:30～17:15)と同様になると考えますが、施工の都合上止むを得ない場合、この限りではないと解します。

番号	図面番号	仕様書	質問事項	回答
93	その他事項	低入札価格調査制度に該当した場合の、失格基準価格の設定については、「様式第1－2号（第3条関係）：22項（1）」に記載されていますが、調査基準価格の設定については、壬生町低入札価格調査制度事務処理要綱（改正：平成25年6月12日）を参考にすれば宜しいでしょうか。御指示願います。	壬生町公式ウェブサイトの低入札価格調査制度事務処理要領の更新がされていませんでした。最新のもの（令和元年11月1日改正）のものを至急掲載しますので、ご確認ください。	
94	その他事項	コロナの影響下で、社内及び協力会社も在宅勤務が強いられており対応が遅延しております。評価項目算定資料の提出、及び入札書の提出における日程を、若干、延期させて頂くことは可能でしょうか。ご検討願います。	現時点では、評価項目算定資料の提出、及び入札書の提出における日程の変更は考えておりません。	
95	その他事項	当該工事の落札候補者が決定した場合、何月の町議会に上程される予定でしょうか。	落札候補者が決定し、審査機関による建築確認済証の発行後、7月以降、議会上程を予定しております。	
96	その他事項	現在施工分の調整地の残土は当該工事着工時どのような状態なのでしょうか。	敷地内北東部にストックしております。（仮設計画参照）	